

## ○自己点検・自己評価について(総括)

北海道医薬専門学校

### ■当校における自己点検・評価の取り組みについて

平成 19 年の学校教育法及同法施行規則の改正の主旨に則り、平成 30 年度の本校の自己点検・自己評価の結果をここに公表いたしますので、本校における教育サービスの現状を正しくご理解いただき、本校教育の質の向上に資するためのご助言がいただけましたら、幸甚に存じます。

### ■平成 30 年度 自己点検・自己評価より

評価基準(4 十分達している、3 概ね達している 2 改善の余地あり 1 検討が必要)

#### 1 教育理念・目的・育成人材関係

##### (1) 学校の教育理念・目的・人材育成像は明確になっているか…(3.8)

学園の創立の精神である「熱意」「決意」「創意」に基づき、本校の教育理念や人材育成方針等は、年度始めに講師会議等で共有し、入学式や各学科のオリエンテーションでは学生はもとより保護者への説明をも実施しています。また入学を希望する学生や保護者には入学説明会やホームページ等においても公開しています。

##### (2) 各学科の教育目標・育成人材像は業界のニーズに向けて方向付けられているか(3.72)

学園の教育理念や教育目標に業界のニーズに対応できる人材育成を明確にして、学科で育成する学生像や課題を明確にして、教育課程の編成に努めています。また「教育課程編成委員会」での各業界の助言や情報を教育内容に反映させ、各業界が求めるプロの人材養成を目標に掲げて教育活動を展開しています。

#### 2. 学校運営関係

##### (1) 目標等に沿った学科運営が明確になっているか(3.84)

年度始めに各学科の運営方針を学生の実態に合わせた目標・運営方針等を作成し、年度末においては各学科の自己評価を実施して、次年度に向けた運営課題を明確にしています。運営基盤となる学科の運営組織についても、年度始めに学校全体の「分掌図」を踏まえて各学科における「業務分担」を具体的に決定し明確にしています。また広報部においても担当業務や事業目標を定め、学科運営と連携しています。

##### (2) 教育活動に関する情報公開がなされているか。(3.76)

教育活動に関する情報公開は基本的にはホームページで状況を公開しています。また、SNS 上でも受験生に分かりやすく学生の活動や的確な情報をリアルタイムで発信しています。さらに全道の高等学校に配布する学校案内ではより詳しくカリキュラムの特色や就職状況等も丁寧に公開しています。

### 3. 教育活動関係

#### (1) 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか (3. 80)

本校の教育方針の一つに「医療・薬業業界の就職に直結したカリキュラムで指導します」があり、各学科毎に国家試験はもとより教育課程編成委員会の助言等を踏まえて、より実践的内容を含んだ教科・科目を配置しています。また、各学科とも実習やインターンシップを十二分に活用して職業教育に努めています。

#### (2) 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。(3. 84)

成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は学則を踏まえて、各学科の特性を考慮しながら学科の細則を定めて基準を明確にしています。今後の課題としては実習によっては評価の観点をより客観性を持たせ、明確にして単位認定に結び付けるよう努めなければならない。また、GPA 導入し成績評価等の客観性を図っています

#### (3) 資格習得の指導体制はカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか (3. 80)

資格習得や検定合格は学校教育方針の最大の目標でもあり、国家試験合格を目指す2学科（看護、診療放射線）はもちろんのこと医療事務学科、薬業学科保育学科でも習得できる検定名を募集要項等に明記し、習得のために適切な教科、科目の配置をしています。さらに補講等の指導計画も明確にして資格習得率の向上に努めています。

#### (4) 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか (3. 12)

採用時には専門学校の基本である職業教育にふさわしいキャリアを積んだ職員の実績・成果を重要視して採用しています。また、採用後においても教育的意識の改革とスキルの向上を図るため、教員の資質向上を目指した、校内研修会や関係団体主催の研修会にも積極的に参加しています。

### 4. 学修成果関係

#### (1) 就職率の向上が図られているか (3. 60)

本校は無料職業紹介事業所としての認可を受け、本校独自の求人開拓により収集された求人情報等は就職課等を通じて学科・学生に公開すると共に、求人動向及び内定情報、企業の求人充足状況などを定例の会議で討議しています。また、随時、就職決定率についてはホームページ等を通じて公表しています。

#### (2) 退学率の低減が図られているか (3. 36)

学校全体の退学率はここ数年極めて低い状況で推移しているが、防止策の一つとして担任制を導入して、学科毎に入学後早々、学校生活の適応を目標にして学生相談を積極的に実施しています。また年度始めには外部講師を招聘して思春期の学生についての教員研修会なども開催して学生理解の一助としています。

## 5. 学生支援関係

### (1) 進路・就職に関する支援体制は整備しているか(3. 64)

各学科には就職係を配置して就職ガイダンス、就職希望調査、就職面談の実施、就活セミナーや企業研修の指導等を行っています。また、全学科の進路・就職に対しての基本方針は求人企業と学生の希望を重視し、本人が望む最適な就職先が選定できるよう、相談指導等を定期的に実施しています。

### (2) 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか(3. 44)

本校独自の各種奨学金や学費等支援制度(返済無し)を年々充実するために入学する学生の負担軽減になるよう見直しを図っています。また、国や地方自治体の支援制度の種類等も増加しており積極的な活用を促すと共に、返済を見据えた利用の方法も指導しています。今年度は新たに授業料分割制度を実施しています。

## 6. 教育環境関係

### (1) 学校内外の実習施設、インターンシップ、海外研修旅行等について十分な教育体制を整備しているか(3. 52)

学生へのより実践的学習環境の整備のためには実習施設の確保は必須です。本校では学科の教育課程に沿った実習施設の導入を計画的に依頼し充実を図っています。また、実習やインターンシップを教育課程に組み入れて実施しており、海外研修旅行は冬期休業中を利用して実施しています。

### (2) 防災に対する体制は整備されているか(3. 48)

新校舎移転(平成24年)とともに耐震構造基準を満たし、新たな防災設備の設置や管理体制の組織化を図り、定期的な点検も実施しています。防災教育においては年に一度火災、地震、消火活動等の観点から、防災訓練を実施して教職員や学生へひとり一人の防災意識向上に努めています。

## 7. 学生の受入募集関係

### (1) 学生募集活動は、適性に行われているか。(3. 56)

学校案内と募集要項を刷新して全道の高校等に年度初めに配布して発信しています。ホームページ上やSNS等でも公開し、出願方法や各種入試制度を分かりやすく説明しています。また、広報部を通じており学生募集に関する適切な情報を高校等に発信しています。

### (2) 学生募集活動において教育成果は正確につたえられているか(3. 60)

毎年、高校訪問を計画的組織的に実施して就職や、資格習得状況等在校を報告している。また、志願者が集まるオープンキャンパス、ホームページなどでもリアルタイムで公表するなどして正確に伝達しています。

## 8. 財務関係

### (1) 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか(3. 33)

今年度より財務関係の公表をホームページで実施しています。日本私学共済事業団が示しているキャッシュフローの推移を参考指標としているが、帰属収支差額比率はプラスで長年無借金経営を継続する健全中長期の財政基が安定している経営状況となっています。

### (2) 財務について会計監査が適正に行われているか(3. 52)

学校法人の会計処理を遵守して監査法人による会計監査を年3回実施するとともに、その後、学園監査も実施しており、収支・予算に関わる財務については適正に執行されており今年度よりホームページ上で公開します。

## 9 法令の遵守関係.

### (1) 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか(3. 64)

個人情報保護法に基づき、出願者、入学者はもとより教職員の個人情報等に関しても情報管理の一元化や管理体制を学園内で統一して「美専学園 個人情報保護基本方針」を定めて、個人情報の保護に万全を期しています